

2013/14 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報

第2435 回例会 2014 年 1 月 15 日(水)

SAA(司会)／加藤会員 会報担当／篠田会員

事務局 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 TEL.0438-38-3535 例会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1



ENGAGE ROTARY
CHANGE LIVES

- 点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫
- ソング 我等の生業
- お客様 印旛沼環境団体連合会 太田 勲 会長
- 会長挨拶 市原RC会長 泉水孝夫



皆さんこんにちは。今月は、ロータリー理解推進月間です。

ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的基準を守る事を奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人および専門職業人が、世界的に結びあった団体です。

ところで、『ロータリー』とはもともと集会を各自の事務所持ち回りで順番に開いた事に由来します。現在では200以上の国と地域に広がり、会員総数は122万人達しています。また、日本全体でのクラブ数2280会員数は88000人となって居ります。ちなみに、2013年11月末日現在、第2790地区の会員数は2779人です。ロータリーとは、職業倫理を重んじる実業人、専門職業人の集まりです。ロータリアン以外の方に説明するならば、ロータリアン一人ひとりが自分を磨き、人を育て、時には、慈善行為、ボランティア活動などを行う世界的な団体と言う事になります。より多くの人々にロータリーを理解して頂けるように努力・研鑽して行きたいものです。

●幹事報告

- ①本日、下期分の会費請求書をメールボックスに配布致しました。2月28日までに振り込み下さる様お願い致します。
- ②今月、1月30日(木)例会は、高尾山初詣・新年会として移動例会となります。親睦委員会さんより内容のご案内及び出欠の確認がありますので、皆様のご参加をお願い致します。
- ③公益財団法人市原市体育協会主催による『第8回更級旗全国中学校選抜剣道大会』が平成26年1月12日(日)・13日(月)開催されました。市原RCも後援してる事もあり多くの会員皆様にご寄付を頂きありがとうございました。平野青少年育成委員長よりメールにて、大会の様子をお送りしていますので、ご確認下さい。

●本日のメインプログラム 地方(市原市)の活性化について

印旛沼環境団体連合会
会長 太田 勲

(一)はじめに

(1)アベノミクスと地方経済

第1の矢 大胆な金融緩和(金利2%)・マネーサプライ2倍

第2の矢 機動的な財政政策・緊急経済政策(公共事業10.3兆



円)

第3の矢 民間投資を促す成長戦略—医療・エネルギー・雇用・産業(P・F・I)・農業(JA改革、農業委員会改革)・科学技術等—規制改革(岩盤改革)とT・P・P—安

部総理—「規制改革は一丁目一番地」

例—「鉄とアルミ」、「L・E・D」—日本の経済法制度の課題

(2)社会保障と国民負担率(日本ファアンダメンタルズの激変)

i) 合計特殊出生率(1人の女性が生涯に産む子供の数)—2012年、1.41人 2025年、1.35人—国立社会保障・人口問題研究所、因みに人口維持—2.08人

ii) 超高齢社会—2010年—65才以上、23.1%(世界最高)

—15才未満の子供、13.2%(世界最低)—少子高齢化社会

iii) 労働力人口の減少、2005年→2010年、6540万人→6240万人

iv) 消費税5%の8%・10%へのアップ

社会保障給付費、2012年約110兆円、毎年3兆～4兆円アップ、医療・介護給付費1兆～2兆円アップ

v) 国民負担率—「社会保障制度改革国民会議」、現在約40%→2050年70%(消費税率30～40%)—宮沢内閣では「中福祉中負担」—スウェーデン型か

(二)成田国際空港と地域経済

(1)成田国際空港と地域経済

ベルリンの壁崩壊による世界冷戦構造の終了—グローバル流通経済の誕生2012年—約70億人の内、約60%がアジア人口、更にその内、中間所得層(5,000ドル～3万5,000ドル未満)—2011年には17億7000万人→2020年23億6000万人に成長。しかし、約50兆円以上の経済効果があるとされる成田国際空港のハブ空港化が羽田、仁川(インチョン)、シンガポール(チャンギ)等からその地位を脅かされている。

2010年には成田国際空港の2500C滑走路(平行滑走路)が供用開始され、発着回数が22万回となり、本年度には30万回となる。更に、成田～東京(日暮里)36分の「成田新高速鉄道」の運行が開始され、それを記念して2010年11月千葉県企業庁主催で行われたフォーラム会場(印西市・福田記念国際交流センター福田ホール)では、パネラーとして参加された成田国際空港の森中社長・京成電鉄の花田社長等々から「世界の他の有名な国際空港に比べて成田国際空港には緑り豊かな素晴らしい水環境・印旛沼がある。

この沼を観光資源として大いに活用すべきである」との提言があった。

(2) オープンスカイと・格安航空会社(L・C・C)と地域経済

ジェットスター、バニラ・エアー、ピーチ・アビエーション、他4社就航

課題—発着料金、早朝・深夜の飛行時間、B滑走路—国内便について民間空港運用法—P・F・I

(3) 2015年にイタリア・ミラノでの万国博物館開催と2020年の東京オリンピックへの地域活性化のアプローチ

50年前、池田内閣—所得倍増論→1970年代—GDP200兆円

ミラノ万博のコンセプト—世界の飢餓人口の増加(世界人口の約60%)—和食の世界無形文化遺産—日本の「おもてなし」等

NPOいんば名誉顧問・富山和子先生の「米カレンダー」の25周年記念「米は日本文化のルーツである」—2004年国際米都市—佐倉市市民音楽ホールで開催

(三) むすび

(1) 成田国際空港周辺整備

観光開発、印旛沼エコツーリズム(印旛沼流域540平方キロ)、但し、その沼の水質—COD11mg/L、全国飲料水源と共にワースト・ワン印旛沼観光特区として舟運等

1970代の日本経済の高度成長期、印旛沼の工業用水として京葉工業地域に供給、現在、沼の水約2億tの60%を利用している。

(2) 実質公債比率—地方自治体の借入金の比率、地方財政健全化の指標

北海道、夕張市—2007年、財政破綻—往時、中学生—9、小学校—22.現在それぞれ1校のみ—人口は11万人が現在約1万人かつては夕張炭鉱、今も夕張メロンがあるが。

(3) 最後に、「超高齢化社会」の中、グローバル経済に向けて、如何に海外のエネルギーを取り込むか—ではないか。

先ずは、かつて1953年(昭和28年)市原市に飛来していたと言われていた「トキ」の誘致活動を行って、豊かな水環境の実現を目指して行くことも大切である。

●ニコニコ・ソーリー

三宅豊会員

太田様、今年一番寒いにお越し頂き、市原市活性化についての幅広いお話を賜り、誠にありがとうございました。

泉水会長・篠田幹事

印旛沼環境団体連合会、太田会長様 本日は、大変貴重なお話を頂きありがとうございました。今後、益々のご活躍をお祈りいたします。

●出席報告

前々回確定 82.20% 本日出席者 31 名

本日欠席者 14 名 本日出席率 68.89%

●点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫